

### 3月17日：VN指数が反発し、ベトナム株は上昇

銀行株への買いがマーケットへの追い風となり、水曜日のベトナム株は反発した。

ホーチミン市場の主要指数であるVN指数は0.52%（6.19ポイント）高の1,186.09ポイントで取引を終えた。前日の下落から回復した。

値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回り、257銘柄が上昇、190銘柄が下落、68銘柄は変わらずだった。売買高は7億109万株以上で、売買代金は15兆8,000億ドンを超えた。

「VN指数は上値抵抗線である1,185 - 1,200ポイント付近と下値抵抗線である1,150 - 1,155ポイント付近の間で引き続き変動すると予想される」（バオベトナム証券アナリスト Tran Xuan Bach氏）

「マーケットは暫く横ばいで推移するだろう。今週の後半に控える関連イベントが期日を迎える先物のような影響をもたらすかもしれないが、優良株は予想外の動きはしそうにない」（同氏）

銀行セクターの大型銘柄が急騰し、株価は上昇。VN30指数は0.47%（5.61ポイント）高の1,193.45だった。

同指数採用銘柄のうち、16銘柄が上昇、10銘柄が下落した。朝方は13銘柄が上昇していた。

多くの大手銀行株の上昇はマーケットの上昇に寄与し、中でもヴィエティンバンク（CTG）+4.91%、ベトナム投資開発銀行（BID）+2.12%、ベトナム国際銀行（VIB）+5.75%、テクコムバンク（TCB）+1.13%と買われた。

他の銘柄では公益関連、素材セクターもマーケットの上昇に追い風となった。ペトロベトナムガス（GAS）+2.77%、ベトナムゴム工業グループ（GVR）+0.85%、ペトロベトナムパワー（POW）+2.57%だった。

ビンググループ (VIC) 、ビンホームズ (VHM) 、ノブランド不動産投資グループ (NVL) 、FLC ファロス建設 (FLC) といった不動産、建設セクターのほとんどはさえず、マーケットの重しとなった。

ハノイ市場では、HNX 指数は 0.24% (0.67 ポイント) 高の 276.55 ポイントだった。

HNX30 指数も 1.8% 高の 399.71 ポイントで取引を終えた。

売買高は 1 億 4,950 万株以上、売買代金は 1 兆 4,600 億ドンとなった。

対照的に、外国人投資家は引き続き両市場 (ホーチミン、ハノイ市場) で売り越した。

売り越し額はホーチミン市場で 1 兆 100 億ドン以上、ハノイ市場で 196 億 8,000 万ドンだった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。